

授業科目名	旅行業論	科目コード	G2402L03
英文名	Travel Agency Business		

科目区分	観光専攻科目 - 観光事業・マネジメント
------	----------------------

職名	非常勤講師	担当教員名	浦田 美紗
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	金曜日	時限	3限目
開講時期	2年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>旅行業は観光産業のあらゆる分野と繋がっています。また現在、旅行業は日本や世界の社会・経済・政治の変化やITの高度化、環境問題などに直面し、大規模な変革が求められています。この授業では旅行業の仕組みや事業活動を学ぶとともに、現状の課題を理解し、これからの旅行業の姿についても考えていきます。</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	IT	インバウンド	地域との連携	サステナブル
-------	----	--------	--------	--------

到達目標	旅行業の社会に果たす役割を理解し、説明できる。(30%)
	旅行会社の仕組みと実務について理解し、説明できる。(40%)
	旅行業の現状と経営課題を認識し、今後のあり方について考えることができる。(30%)

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)
カリキュラムポリシー	観光に関する専門性の向上

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ガイドンス、旅行業とは（役割と機能）	
	【予習】特になし	
	【復習】旅行者サイドから見た旅行業の役割、機能について	30分
第2回	旅の歴史と旅行業の変遷（日本、世界）	
	【予習】江戸時代における旅の姿	30分
	【復習】日本の旅行業の変遷 平安時代から近代までをまとめる。	60分
第3回	旅行業の現状（旅行マーケットの規模と概要＝国内旅行、海外旅行、インバウンド旅行）	
	【予習】人気の旅行先、ツアーを調査する。	30分
	【復習】旅行業マーケットのシェアの変遷をまとめる。	60分
第4回	旅行業に関する法令・約款	
	【予習】旅行約款の抜粋を読んでおく。	30分
	【復習】旅行業務におけるトラブル事例と約款について	60分
第5回	旅行業の経営と財務の特徴	
	【予習】経営に関する基本的事項を抑える。	30分
	【復習】旅行業の財務の特徴をまとめる。	60分
第6回	旅行業の業態（旅行業の分類と種別、販売形態、流通形態）	
	【予習】地域における旅行業の販売形態は	30分
	【復習】最近の旅行業の販売形態についてまとめる。	60分
第7回	旅行市場（教育旅行、ハネムーン、クルーズ、MICE etc.）	
	【予習】旅行市場の種類を考える。	30分
	【復習】MICEについてその優位性、効果等をまとめる。	60分
第8回	旅行業と情報社会	
	【予習】スマートフォンでできる旅行の情報収集から予約までの過程を調べる。	30分
	【復習】旅行業におけるデータ、AIの活用について	60分
第9回	旅行業とホスピタリティ（事例から学ぶ）	
	【予習】観光産業におけるホスピタリティとは	30分
	【復習】究極のホスピタリティを考える。	60分

	旅行プランニングの技術、旅行パンフレットを読み解く	
第10回	【予習】海外旅行パンフレットを入手し、内容を検討する。	30分
	【復習】旅行プランニング課題の完成	60分
	ツアーコンダクター、ガイド、ツアーオペレーターの実務	
第11回	【予習】ツアーコンダクターとガイドの仕事の違い	30分
	【復習】それぞれの業務を整理する。	60分
	インバウンド旅行の現状と課題	
第12回	【予習】インバウンド客の行動特性を調査する。	30分
	【復習】地域におけるインバウンド振興を考えてみる。	60分
	社会の進展と旅行業（観光政策 観光行政と旅行業 地域との連携）	
第13回	【予習】自治体の観光課 観光協会について知る。	30分
	【復習】観光分野における産学連携についてまとめる。	60分
	旅行業に求められる人材像	
第14回	【予習】旅行業において必要な知識、適性を考える。	30分
	【復習】社会に求められる人材とは、またそのために学生時代をどのように送るか考えをまとめる。	60分
	旅行業の未来（経営課題と今後の展望）	
第15回	【予習】これまでの学習から旅行業の課題を考える。	30分
	【復習】旅行業についてまとめる。	60分
第16回	試験	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	課題（授業中および家庭での課題と小レポート）（30%） 授業姿勢（出席状況、積極性、受講マナー）（30%） テスト（期末テスト）（40%）		
使用資料 <テキスト>	プリント対応	使用資料 <参考図書>	授業中、適宜紹介します。
授業外学修等	授業毎の復習で理解を深めてください。また、旅行産業に関する様々なニュース、トピックスに関心を持ち、絶えず情報収集に努めてください。 理解度確認のため、課題やレポートの提出も求めます。		
授業外質問方法	次のメールアドレスに連絡のこと。uradamisa@yahoo.co.jp		
オフィス・アワー			